

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | | |
|------------|--|---|
| 事故等番号 | 2009長第79号 | |
| 事故等種類 | 火災 | |
| 発生日時 | 平成21年6月11日 16時35分ごろ | |
| 発生場所 | 佐賀県佐賀市川副町 広江漁港 | |
| 事故等調査の経過 | 平成21年6月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 | |
| 事実情報 | <p>船種船名、総トン数 漁船 長^{ちようえい}栄丸、4.97トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 SA3-14533（漁船登録番号）、個人所有</p> | |
| 乗組員等に関する情報 | 船長、一級小型船舶操縦士 | |
| 死傷者等 | なし | |
| 損傷 | 機関室内のビルジポンプ、周辺の配線及び壁面を焼損 | |
| 事故等の経過 | 本船は、のり養殖漁業に使用されていたが、平成21年4月に漁期を終えて、以後、広江漁港の岸壁に係留されていたところ、6月11日16時35分ごろ、無人の機関室内から出火し、付近にいた漁業者による消火活動で、約10分後に鎮火した。 | |
| 気象・海象 | 気象：天気 晴れ、風向 南、風力 4 | |
| 分析 | 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | <p>なし</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>本船は、無人のまま係留されており、機関も運転されておらず、船内に火気はなかったものと考えられる。</p> <p>機関室内のビルジポンプの配線周辺が焼損していることから、配線被覆が老朽化して漏電した可能性があると考えられるが、火災発生の原因を明らかにすることはできなかった。</p> |
| 原因 | 本事故は、本船が広江漁港の岸壁に係留中、機関室内に設置されたビルジポンプの配線被覆が老朽化して漏電したため、配線被覆に着火したことにより発生した可能性があると考えられる。 | |